

号外

2011.3.9(水)

東日本大震災、県内同胞にも直撃！

3月11日午後2時46分の巨大地震は県内の同胞にも大きな被害をもたらしました。

15日現在、総聯福島県本部が確認した限りでは幸い人的被害はなかったようです。特に心配されたいわき、相馬、南相馬、浪江、富岡、広野地域の同胞たちの安否は確認されました。

しかし、物的被害は多数確認されました。浜通支部の同胞の中には津波によって家が全壊した人、波が家まで押し寄せ水浸しになって生活に支障がある人、地震で家の一部が崩れてしまった人などです。被害にあった同胞たちはそれぞれが居住地の避難所、他地域に住む家族、親戚の家に避難したようで、ハッキョにも今日(15日)現在日本人を含む16名が避難しています。

原子力発電所の爆発により、今後非難を要する人が増えると思われれます。総聯本部では福島朝鮮初中級学校、本部会館を同胞のための避難所として開放します。ハッキョは水、電気、ガスは通常通り使えます。安心してお越しください。ただし、自分が使う寝具などは持参して下さると助かります。また、避難生活が何日間続くか見通しが立っていない状況の中、買い置きの食料もあればもってきてください。日本人の知人と一緒にいるので…という方もその方と一緒に来てください。

事前に電話連絡をお願いします。総聯本部 024-922-3554

情報提供のお願い

総聯本部では被災地域の同胞たちの確認をしました。その後避難所を移ったなどの情報があれば、どんなことでも構わないので情報提供をお願いします。

024-922-3554 1001novioln@gmail.com

お知らせ

- ・避難所(ハッキョ)へ布団、食料の寄付を受け付けます。ハッキョまで届けるのが大変な場合は本部でも受け付けます。
- ・15日に李漢洙40周年記念行事実行委員長より米60kgの寄付をいただきました。コマプスンニダ。
- ・17日に予定されていたウリ信組の感謝デーは中止です。
- ・浜通以外の地域の方も他方へ避難する時は支部へご一報ください。

県内同胞機関の被害状況

- ・本部会館は周囲を囲った大谷石の塀がほとんど崩れ落ちました。内部にも何箇所かひびが入った所があります。事務所内はロッカーが倒れ中の書類や文房具類が散乱しました。
- ・ハッキョは寄宿舍内に一部亀裂が入りました。
- ・朝光商会の壁が一部はがれおちました。
- ・ウリ信用組合福島支店では空調が一部壊れ、倉庫内のロッカーから物が飛び出ました。テレビも壊れてしまいました。
- ・浜通支部は外壁のタイルが一部はがれおちました。本棚、食器棚は倒れました。

県下同胞の皆さんへ

こんな時だからこそ一番にトンポを訪ねていかなければならないのですが、承知の通りガソリンが不足しているため動きが取れないでいます。本当に心苦しい限りです。電話、メール等の手段を使って連絡を取っていることをご了承ください。

全国各地から慰問電話

地震直後から総聯中央はじめ全国各地から今回の震災について慰問する電話が多数来ています。